## 小学校 低 学年<1-(12)>

学	1 年	時	短学活 (帰りの会等の短学活で)	時	6月~7月	時	2.0.4	
年	1 4	間	「かみなりだ!」1年	期	または適時	数	20分	
п	標	・雷によって、自分の身の回りに起こる災害の危険を知る。						
		・ 雷災害から自分の命を守るための方法を知り、安全に行動することができるようにする。						
		スライド(文科省・防災教育教材「災害から命を守るために」(H20.3)低学年 気象災害「大雨						
資料	▶•準備	だ!強風だ!かみなりだ!」のスライド4-1~4)、 資料「チャレンジ!防災48」の指導						
		者月	月資料( <mark>27-2)</mark> 「雷がなり始めたとき、身を守るた	めの	行動」、ワーク	シーコ	ト(ふりかえり用)	

## 展開

展開		
	学習活動と内容	指導上の留意点
	主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	支援(○) 評価(☆)
導入	1 雷による気象災害について学習すること	○学校や登下校時、遊び場やその行き帰り等、具体的
	を知る。	な場面で思い出させる。なかなか出ない場合、教師
	◇登下校時や遊びの行き帰りのときなどで、雷	が引き出す。
	を経験したことはありますか。	○これまでに経験した雷について話し合わせ、雷も落
	◇雷から自分の命を守るにはどうしたらいい	ちることがあり、命をおとすこともあることを説明
	か考えていきましょう。	し、どうすれば大切な命を守ることができるか学習
		することを知らせる。
	2 雷が鳴っているとき、どんな危険がある	
	か、どのようにして自分の命を守ればよい	
	か考える。	
	スライド4-1を提示	○スライドの絵の危険な部分を見つけて発表させる。
	   ◇外にいるとき雷が鳴りだしたら、どんなとこ	○発表だけでは分かりにくい時は、スライドの絵をさ
	ろが危ないと思いますか。	し示して説明させるとよい。
	・木の下 ・傘さし	
	   ◇それでは、確かめてみましょう。	○スライドの絵の主な危険を教師が説明する。
		○外では、木や高い物から離れて低い姿勢をとること、
展	スライド4―2を提示	近くの建物・家の中に入ることを話す。
開	◇家の中では、どんなところに注意したらいい	○家の中なら安心と思っていると思うので、家の中の
	でしょう。	気をつけることについて、問いかけた後、少し時間
	スライド4-3を提示	をとって考えさせ、その後、教師がスライドで示し
	・電気器具から離れる	て説明する。
	◇けがをしないために自分ならどうしますか。 	○スライドの絵をヒントに、どんな身の守り方がある
	・用がなければ外に出ない	か意見を引き出すようにする。
	・一緒にいる大人の指示に従う ・建物の中に避難する	トゥーノドのグナマ) ー マセントフなかかませい。
	・電化製品に触らないようにする	☆スライドの絵を通して、予想される危険な事態について理
		解できたか。
<u> </u>		☆気象災害が自分の身の回りで起こることを理解できたか。
ま	3 身を守るために大切なことを確認する。	○雷が鳴っているときの対応を確認し、安全に行動で
と	スライド4-4を提示 ◇雷が鳴っているとき、建物の中に入ることが	きるように指導する。
め	◇歯が鳴うているとさ、建物の中に入ることが   大切ですが、次のことも知っておき、行動で	○参考資料をもとに身を守る行動について補足する。
	きるようにしましょう。	○学習したことをワークシートに各自まとめさせる。
	このようにしょしょう。	☆安全に行動する姿勢が身に付いたか。

関う	連する	
教科	<b>・</b> 領域等	
協	力団体	